

新年特別企画

初詣と鉄道の深い関係

年の始まりの一大行事といえば「初詣」。鉄道にとっても重要な輸送業務で、大都市圏では1年で唯一夜通し列車が運転される「終夜運転」が行われるほか、全国で初詣の臨時列車が設定されている。この当たり前のように国民的風習となっている初詣だが、意外なことに、開業150年を迎えた鉄道の歴史より新しく、初詣は鉄道の発展と密接な関係にあったのだ。今回は知られざる初詣と鉄道との深い結びつきについて紹介してみたい。

初詣とは、年が明けから初めて神社や寺院などに参拝する行事で、1年の感謝を捧げたり、新年の無事と平安を祈願したりする。地域によっては初参や初参りともいう。初詣には定められた規定は特になく、一般的には、正月三が日に参拝するのを初詣といっているが、参拝が年内最初の参拝であれば初詣となる考え方もある。また、回数の規定もなく、多数の社寺に参詣すればいろいろなお利益があるという説もあり、初詣の「はしご」をする人も少なくない。この初詣が古来続いている年中行事のように思われるが、実は近代に入ってから誕生した比較的新しい習慣なのである。

江戸時代までは正月に居住地から見て恵方にあたる方角の社寺に参詣する「恵方詣り」あるいは正月に信仰対象の初縁日(初卯・初巳・初大師など)に参詣することが盛んであった。しかし、恵方・縁日とは関係なく正月参詣の形である「初詣」は明治時代中期に成立したとされ、これに鉄道が大きく影響を与えたという。

鉄道によって誕生した初詣 1872(明治5)年に日本最初の鉄道が新橋〜横浜間に開業すると、人々の行動範囲は飛躍的に拡大し、生活様式にも大きく変化をもたらした。それまで、社寺の参詣は基本的には氏神様か徒歩圏内の近隣に限られていた。従来から信仰のあった川崎大師(平間寺)も東京から徒歩となると容易なことではなかった。ところが、鉄道開業により、都心からのアクセスが飛躍的に向上したことで、容易に行くことが可能になった。開業後まもなくして縁日に臨時列車が運転されるようになっていく。1878

年、川崎大師の参詣客輸送を目的とした関東初の電気鉄道となる大師(川崎大師)間に開業した。数カ月後には社名を京浜電気鉄道と改称するのだが、これが現在の京浜急行電鉄である。開業日を川崎大師の「初大師(1月21日の縁日)」に合わせ、当日は横濱の4駅から川崎を往復する場合に運賃割引が適用されており、このときすでに参詣客輸送の営業施策が形成されていったのである。前述の通り明治以前から行われていた恵方詣りにも川崎駅を多く参詣客が利用するようになる。やがて、それまでの恵方詣りとも縁日(21日の初大師)とも関係のなく正月の三が日に川崎大師を参詣するようになり、川崎大師への正月参詣を指す言葉として「初詣」が登場したという。これは参詣が信仰より行楽の性質が濃くなったこと、日曜休日制が広まり、縁日が平日の場合もあるため、正月休みに参詣しようという風潮になったのではと思われる。

1899(明治32)年、川崎大師の参詣客輸送を目的とした関東初の電気鉄道となる大師(川崎大師)間に開業した。数カ月後には社名を京浜電気鉄道と改称するのだが、これが現在の京浜急行電鉄である。開業日を川崎大師の「初大師(1月21日の縁日)」に合わせ、当日は横濱の4駅から川崎を往復する場合に運賃割引が適用されており、このときすでに参詣客輸送の営業施策が形成されていったのである。前述の通り明治以前から行われていた恵方詣りにも川崎駅を多く参詣客が利用するようになる。やがて、それまでの恵方詣りとも縁日(21日の初大師)とも関係のなく正月の三が日に川崎大師を参詣するようになり、川崎大師への正月参詣を指す言葉として「初詣」が登場したという。これは参詣が信仰より行楽の性質が濃くなったこと、日曜休日制が広まり、縁日が平日の場合もあるため、正月休みに参詣しようという風潮になったのではと思われる。

関西ではもともと節分で盛んに行われていた。鉄道会社が生かすべく関西では各社間の競争もおのずと激しく、鉄道会社の営業戦略のなかで関東のように正月参詣にも恵方が持ち込まれ、節分のほかに元日にも恵方詣りが行われるようになっていった。ところが、恵方は毎年方角が変わるため恵方に当たらない場合、当然集客が落ちるため鉄道会社のし烈な競争により、かなりの拡大解釈で無理矢理「ウチが恵方だ」と主張したり、なかには「方位などご利益に関係ない」と広告するなど、もはや恵方に関係なく初詣客を呼び込むうちに、やがて恵方の意味は埋没し、大正末期頃には恵方にこだわらない初詣が正月行事の代表として定着した。

終夜運転はいつからか 大晦日から元日にかけての終夜運転自体は明治後期にはすでに行われていたが、この頃はまだ初詣が目的ではなく、「節季払い」(盆と年末の年2回の支払いの制度)の集金に追われる商人への配慮として行われていたもので、初詣のための終夜運転が開始したのは、昭和に入ってからのこと。そのきっかけとなる成田山新勝寺への参詣客輸送をめぐる競争について触れたい。

1894(明治27)年に総武鉄道(現・JR総武本線)の市川〜佐倉間が開業し、同じ年に本所(現・錦糸町)まで伸ばされた。1897(明治30)年には成田鉄道(現・JR成田線)の佐倉〜成田間が開業すると、佐倉で接続して成田山参詣ルートが形成された。このときは両社の利害が一致して良好な関係であったが、成田鉄道が1901(明治34)年に成田〜我孫子間を開業すると状況が一変した。我孫子で日本鉄道(現・JR常磐線)と接続したことにより、翌年から上野〜成田間で直通運転を開始した。成田鉄道にとっては我孫子経由の方が佐倉経由より自社の区間が長く、運賃収入が多いからだ。さすが総武鉄道も直通運転を申し入れたが、成田山を巡って競争が始まる。成田鉄道は直通列車

に日本初の喫茶室を設け、アルコール類やコーヒ、紅茶、菓子、果物などを提供するサービスを実施した。総武鉄道は臨時列車を増発するが、成田鉄道は総武鉄道と接続をとらないダイヤで応戦。すると総武鉄道は運賃の大幅割引をもって対抗する。しかし、総武鉄道、成田鉄道のそれぞれ国産化された。1897(明治30)年には成田鉄道(現・JR成田線)の佐倉〜成田間が開業すると、佐倉で接続して成田山参詣ルートが形成された。このときは両社の利害が一致して良好な関係であったが、成田鉄道が1901(明治34)年に成田〜我孫子間を開業すると状況が一変した。我孫子で日本鉄道(現・JR常磐線)と接続したことにより、翌年から上野〜成田間で直通運転を開始した。成田鉄道にとっては我孫子経由の方が佐倉経由より自社の区間が長く、運賃収入が多いからだ。さすが総武鉄道も直通運転を申し入れたが、成田山を巡って競争が始まる。成田鉄道は直通列車

「初大師(1月21日の縁日)」に合わせ、当日は横濱の4駅から川崎を往復する場合に運賃割引が適用されており、このときすでに参詣客輸送の営業施策が形成されていったのである。前述の通り明治以前から行われていた恵方詣りにも川崎駅を多く参詣客が利用するようになる。やがて、それまでの恵方詣りとも縁日(21日の初大師)とも関係のなく正月の三が日に川崎大師を参詣するようになり、川崎大師への正月参詣を指す言葉として「初詣」が登場したという。これは参詣が信仰より行楽の性質が濃くなったこと、日曜休日制が広まり、縁日が平日の場合もあるため、正月休みに参詣しようという風潮になったのではと思われる。

1899(明治32)年、川崎大師の参詣客輸送を目的とした関東初の電気鉄道となる大師(川崎大師)間に開業した。数カ月後には社名を京浜電気鉄道と改称するのだが、これが現在の京浜急行電鉄である。開業日を川崎大師の「初大師(1月21日の縁日)」に合わせ、当日は横濱の4駅から川崎を往復する場合に運賃割引が適用されており、このときすでに参詣客輸送の営業施策が形成されていったのである。前述の通り明治以前から行われていた恵方詣りにも川崎駅を多く参詣客が利用するようになる。やがて、それまでの恵方詣りとも縁日(21日の初大師)とも関係のなく正月の三が日に川崎大師を参詣するようになり、川崎大師への正月参詣を指す言葉として「初詣」が登場したという。これは参詣が信仰より行楽の性質が濃くなったこと、日曜休日制が広まり、縁日が平日の場合もあるため、正月休みに参詣しようという風潮になったのではと思われる。

関西ではもともと節分で盛んに行われていた。鉄道会社が生かすべく関西では各社間の競争もおのずと激しく、鉄道会社の営業戦略のなかで関東のように正月参詣にも恵方が持ち込まれ、節分のほかに元日にも恵方詣りが行われるようになっていった。ところが、恵方は毎年方角が変わるため恵方に当たらない場合、当然集客が落ちるため鉄道会社のし烈な競争により、かなりの拡大解釈で無理矢理「ウチが恵方だ」と主張したり、なかには「方位などご利益に関係ない」と広告するなど、もはや恵方に関係なく初詣客を呼び込むうちに、やがて恵方の意味は埋没し、大正末期頃には恵方にこだわらない初詣が正月行事の代表として定着した。

終夜運転はいつからか 大晦日から元日にかけての終夜運転自体は明治後期にはすでに行われていたが、この頃はまだ初詣が目的ではなく、「節季払い」(盆と年末の年2回の支払いの制度)の集金に追われる商人への配慮として行われていたもので、初詣のための終夜運転が開始したのは、昭和に入ってからのこと。そのきっかけとなる成田山新勝寺への参詣客輸送をめぐる競争について触れたい。

1894(明治27)年に総武鉄道(現・JR総武本線)の市川〜佐倉間が開業し、同じ年に本所(現・錦糸町)まで伸ばされた。1897(明治30)年には成田鉄道(現・JR成田線)の佐倉〜成田間が開業すると、佐倉で接続して成田山参詣ルートが形成された。このときは両社の利害が一致して良好な関係であったが、成田鉄道が1901(明治34)年に成田〜我孫子間を開業すると状況が一変した。我孫子で日本鉄道(現・JR常磐線)と接続したことにより、翌年から上野〜成田間で直通運転を開始した。成田鉄道にとっては我孫子経由の方が佐倉経由より自社の区間が長く、運賃収入が多いからだ。さすが総武鉄道も直通運転を申し入れたが、成田山を巡って競争が始まる。成田鉄道は直通列車

に日本初の喫茶室を設け、アルコール類やコーヒ、紅茶、菓子、果物などを提供するサービスを実施した。総武鉄道は臨時列車を増発するが、成田鉄道は総武鉄道と接続をとらないダイヤで応戦。すると総武鉄道は運賃の大幅割引をもって対抗する。しかし、総武鉄道、成田鉄道のそれぞれ国産化された。1897(明治30)年には成田鉄道(現・JR成田線)の佐倉〜成田間が開業すると、佐倉で接続して成田山参詣ルートが形成された。このときは両社の利害が一致して良好な関係であったが、成田鉄道が1901(明治34)年に成田〜我孫子間を開業すると状況が一変した。我孫子で日本鉄道(現・JR常磐線)と接続したことにより、翌年から上野〜成田間で直通運転を開始した。成田鉄道にとっては我孫子経由の方が佐倉経由より自社の区間が長く、運賃収入が多いからだ。さすが総武鉄道も直通運転を申し入れたが、成田山を巡って競争が始まる。成田鉄道は直通列車

「初詣も激変」 戦後の一時は被災により参詣客輸送は途絶えたが、復興が進むと終夜運転も再開され、再び戦前のようになり、初詣は賑わいをみせ、以来毎年風物詩のようになり、正月には日本各地で行われていた。しかし、コロナ禍で状況が一変した。感染拡大を防ぐため政府の要請もあり終夜運転が中止され、参詣する

人も密を避けて大幅に減ってしまった。それでも今年はいよいよ一部で終夜運転が設定されたが、多くの鉄道は終夜運転や終電の繰り下げが見送られている。寂しいことだが、かつてのような賑わいが戻ることを期待したい。

○主な参考文献・交通新聞社新書「鉄道が変えた社寺参詣」平山昇著(交通新聞社)



競争の舞台は参詣客輸送から空港アクセスに変わった(左:JR成田エクスプレス、右:京成スカイライナー)

読者のひろば

太平洋戦争中、日本各地において米軍により爆撃が繰り返された。昭和20(1945)年8月5日、前橋市でも空襲があり、前橋市街地の8割が焦土と化し、535人も尊い命が奪われた。前橋空襲から77年を迎えた。

前橋空襲を語る

高崎地本前橋支部 金子 侑司

橋教会において行われ、私は学芸員として前橋八幡宮にて、宮司、市民、前橋商業高校生、報道、市役所職員ら30名の前で空襲についての説明を行った。龍海院、長昌寺に次いで今回この行事が始まり3回目である。内容は市民からの聞き取りをもとにしたものでB29の焼夷弾が投下された当時の避難の様子、黒煙と真っ赤な炎が立ちあがり、二子山は死体の山になっていくのが実情であった。旧中島飛行機の関連会社等に爆撃があり、この空襲で1万1518戸が焼け、前述のとおり535人の死亡が確認され、その時の家族の実態は、防空壕に有志(今の自治会館)らの指示のもと避難した。妻子らは脅え、火だるまになり広瀬川に飛び込む者、家族を失い空襲で家を焼かれ彷徨する人々の現

実は静まり返っていた。現在、ロシアの侵攻によりウクライナの人々は苦しんでいる。知識人の的確な判断と指示を切に望みたいものである。(編集部注:1945年8月5日夜から6日未明にかけて、群馬県前橋市街地を襲ったアメリカ軍による空襲。被災面積は全市の22%、被災戸数は全市の55%、被災人口は全市の65%に及んだ)

「ぼっばや」と聞けば真面目で堅物、融通の利かない男を想像してしまいます。湯浅次郎著『鉄道員(ぼっばや)』はそんな人物にスポットを当て、いつも駅に立ち続ける駅長の最後の1日を描いた短編で、映画化もされ、高倉健が鉄道員の矜持を見事に演じておりました。

鉄道員(ぼっばや)

大阪地本大阪北支部 湯浅 ひとし

今、スマホ等の通信機器

私が入社した頃は、本当に鉄道一筋で、とにかく今の仕事は何よりも好きな方が多かったように思います。現に退職間近の先輩には重い病で入院され、医師より余命宣告を受けた方がいました。医師は「残りの時間は好きなこと

をしない。何がいいですか」とすると、その答えは衝撃的でした。「もう一度駅で働きたい」と言われたのです。そして、周りの理解と協力により復職され、亡くなる直前まで勤められました。そのようなことができたのは、一緒に働く人たちが、職場を愛すると同時に、人と人との繋がりを大切にされていたからなのです。私が若い頃に勤めていた職場は小さな駅でしたが、勤め始めから退職まで同じ職場で勤め上げるという人は少ない

の発達により、紙の時刻表は姿を消す運命にあります。お客様との信頼やコミュニケーション作りは確かだと思えます。ほかにもわざわざ線路脇に自宅を建てた方もおられます。退職後



日本鉄道OB会連合会組織一覧 (敬称略)

令和4年7月21日現在

顧問	野沢 中島 小崎	連合会本部	会長 中村 弘之	理事 大井清一郎	評議員	萩原 国彦 (JR北海道常務取締役)
	副会長 福山 隆夫		理事 松浦 克宜	喜勢 陽一 (JR東日本代表取締役副社長)		
	専務理事 岩崎伊佐雄	理事 坪内 良人	理事 木下 典幸	丹羽 俊介 (JR東海代表取締役副社長)		丹羽 俊介 (JR東海代表取締役副社長)
	理事 宮澤 幸成	理事 岩崎伊佐雄	理事 渡邊晴一郎	倉坂 昇治 (JR西日本代表取締役副社長)		倉坂 昇治 (JR西日本代表取締役副社長)
	理事 山口 力	理事 宮澤 幸成	理事 横山 裕司	四之宮和幸 (JR四国代表取締役専務)		四之宮和幸 (JR四国代表取締役専務)
	理事 森本 雄司	理事 山口 力	理事 藤川 紳	松下 琢磨 (JR九州取締役常務執行役員)		松下 琢磨 (JR九州取締役常務執行役員)
		理事 森本 雄司		篠部 武嗣 (JR貨物取締役常務執行役員)		篠部 武嗣 (JR貨物取締役常務執行役員)

九州鉄道OB会	東海鉄道OB会	東日本鉄道OB会	北海道鉄道OB会
会長 渡邊晴一郎	会長 坪内 良人	会長 中村 弘之	会長 山口 力
	副会長 長谷川 泰	副会長 森本 雄司	
	副会長 山守 努	副会長 大井清一郎	
	副会長 山本 雅弘	副会長 宮澤 幸成	
		副会長 幸成	

西日本鉄道OB会	東海東京地方本部	青森県地方本部
会長 福山 隆夫	静岡地方本部	盛岡地方本部
副会長 松浦 克宜	名古屋地方本部	秋田地方本部
副会長 國廣 敏彦	東海大阪地方本部	仙台地方本部
		新潟地方本部
		高崎地方本部
		水戸地方本部
		千葉地方本部
		東京地方本部
		横浜地方本部
		八王子地方本部
		大宮地方本部
		長野地方本部

四国鉄道OB会	東海東京地方本部	青森県地方本部
会長 木下 典幸	静岡地方本部	盛岡地方本部
	名古屋地方本部	秋田地方本部
	東海大阪地方本部	仙台地方本部
		新潟地方本部
		高崎地方本部
		水戸地方本部
		千葉地方本部
		東京地方本部
		横浜地方本部
		八王子地方本部
		大宮地方本部
		長野地方本部

九州鉄道OB会	東海東京地方本部	青森県地方本部
会長 渡邊晴一郎	静岡地方本部	盛岡地方本部
	名古屋地方本部	秋田地方本部
	東海大阪地方本部	仙台地方本部
		新潟地方本部
		高崎地方本部
		水戸地方本部
		千葉地方本部
		東京地方本部
		横浜地方本部
		八王子地方本部
		大宮地方本部
		長野地方本部



鉄道OB会の活性的に努め、OB会の活性化が廃れると、会員は得てして家に閉じ籠りがちになり、ますます健康問題が懸念される。会員が明るく

性的に努め、OB会の活性化に腐心努力されてくる。このため、年間行事や月間行事を「紫波支部報」として発行。会

鉄道OB会に感謝

盛岡地本紫波支部 金澤 輝穂

楽しい人生を歩んでもらいたいと思部長の深い願いと、思いやりから支部長や執行役員は会員の個人把握をきめ細かく積極

員の関心と意欲をそそぐ一言を添えた親切でいいいな情報である。情報は新年会、無人駅3駅の清掃活動、観桜会、総会、グラウンドゴ

年末年始安全輸送総点検と太い墨書を見ながら訓練室に向かった。他地区で発生した事故の概況や「運転取扱規定」の一部修正、機関車の応急措置や列車脱線事故を想定した列車防護の手順などを毎月2時間学ぶことになって

講師は最年少の私に「安全綱領」を促したので、五箇条御誓文を読み上げることく大きな声で言った。

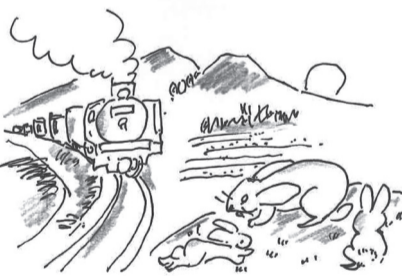
安全綱領から学んだ教訓

仙台地本郡山支部 渡辺 成典

①安全は輸送業務の最大の使命である。
②安全の確保は、規定の遵守及び執務の厳正から始まり不断の修練によって築きあげられる。
③確認の励行と連絡の徹底は、安全の確保に最も大切である。
④安全の確保のために、職責をこえて一致協力しなければならない。
⑤疑わしいときは、手落

ちなく考え最も安全と認められるみちを採らなければならない。「はい、ありがとう。」安全と無事故という両輪は、この綱領の中に深い意味がこめられていて、何を犠牲にしても守るべきものは安全

磐越西線は5、6両で走るのだが、会津若松に向う朝1番の215列車だけが猪苗代から混み始めるため9両編成となり、貨物列車と同じ重量に近くなる。真



私が子供の頃は着物の時代で、兄(姉)のお下がり(弟)が着て、ほころびを母が夜なべをして繕ったもので、戦時中の合言葉は「欲しがりません勝つまでは」

私に温度調節をし、不要な照明は消すなどの節電に協力しなければならぬ。また、欠かせないのが水だが、豪雨の被災地に滴の無駄も許されない。水がなければ生きていけない。

ヘレン・ケラーの手

大阪地本大阪北支部 茂木 攻

皆さんは映画や舞台で有名な『奇跡の人』をご存知だろうか。もちろん、私も映画を観ているし、テレビで再映も観た。舞台では、確か大竹しのぶが主演していたと思うが、残念ながら観たことはない。映画は1962年に制作されたもので、ラスト10分間は何度観ても涙が止まらない。ヘレン・ケラーはアン・サリヴァン先生の助けを借り、自宅の庭にある井戸から手押しポンプで汲み上げられた水に手を触れ、「water(水)」という言葉を知ることになり、言葉の存在に気付いた。ヘレンは最高の劇的シーンの中で最高の劇的シーンである。

後、ヘレン・ケラーは女史は講演や社会福祉

その時、差し延べた。今から70年ほど前の

話をされた。終わった後、予定にあつたかどうかかわからないが、女史は座っている我々生徒の輪の中へ入って来られた。緊張し興奮した我々も思わず立ち上がり、手さぐりで歩を進める女史を取り囲み手を

の人生で忘れられない出来事であった。女史が日本に来て観光地を訪れ、安芸の宮島に立ち寄った際、手に触れた石灯籠は今もそこにあるという。

私に温度調節をし、不要な照明は消すなどの節電に協力しなければならぬ。また、欠かせないのが水だが、豪雨の被災地に滴の無駄も許されない。水がなければ生きていけない。

日頃から節約の心構えを

門司地本小倉支部 杉本 幸廣

現在ウクライナ紛争で燃料の供給が心配だ。猛暑日の連続でクーラーの使用は欠かせないが、個々人がこま

は追い打ちの大雨が降り、一方、渇水している。渇水の事態が発生しても対応ができる心構えを養っておく必要がある。だが、皮肉な自然現象を

童謡『あゝ九勇士』に出てくる若い9人の勇士は、「父上様、母上様先立つ不孝をお許しください」と遺書を残して飛び立った大学生の学徒さんでした。

戦争のない平和な日本を

福知山地本播但支部 西垣よし子

戦争もだんだん厳しくなり、当時女学生だった私たちにも学徒動員の令がきました。生野高女(現・県立生野高校)と山崎高女(現・県立山崎高校)と合併して土山の東亜金属株式会社という飛行機の部品を作っている工場でした。16～17歳の少女がボー

ル盤・旋盤・研磨機と大きな機械を一人で動かす仕事です。 緋の上着にモンペ姿には「神風」と書いた鉢巻を締めての勇壮な姿です。手は油まみれになり、初めての立ち仕事で疲れ果てました。私はもと体が弱かったのと、事務の方へ回ってくれたことで、職員さん案内されました。事務所には男の方は2人で女の人は3人おられました。私の上司は池田

かしらと眠れぬ夜は戦時中のことばかり思い出浮かびます。 さて、作業は午後5時にサイレンとともに寮に帰り、食事も不足がちで腹8分ではなく5分ほど落としていきます。

程度は量です。4人の片足長い松葉杖でトントンと歩いておられました。優しい方でよく仕事を教えてくださいました。その池田さんは今どうしておられる

難します。土山は高台にありまして、明石神戸がよく見えます。B29が編隊を組んで飛んできます。焼夷弾を落とすと空が黒くなるほど落としていきます。

見ている最中に市内が煙と火の海です。それを目前に見て恐ろしくなりました。あの高層建物が建っていた神戸の街も焼け野原となっていました。

昭和20年春に卒業しました。でも私たち農家の者は農業要員といふことで帰っていた

思案の末、参加を決めた。全員で13名で現場の方へのお土産にボールペン、ライターをたくさん買います。成田空港からマニラへと直行しました。4時間現地に着き、戦跡をいろいろ説明され、一人ひとりの戦死の地で供物と読経をして供養しました。

兄の場所はリザール州東方基地、山林のバナナの木が生い茂る中で、皆参拝してくださいました。「兄ちゃん家は皆守っているからナ」と思わず叫んでしまいました。 今のお金さ



かつて四国香川県は讃岐国と呼ばれ、平安時代の弘法大師を筆頭に、法光大師、道興大師、智証大師、理源大師の五大師を輩出。

さて四国といえば、八十八カ所、讃岐が生んだ弘法大師信仰に支えられた歴史の重みは、近代に至ってもなお連続して受け継がれる。

とりわけ今日の弘法大師誕生所・総本山善通寺の基盤を築いた蓮生観善師、受け継ぐ善隆師の親子二代の功績は

蓮生善隆大僧正から、私は生前中に格別な知遇を賜り、当時の状況を伺う縁に恵まれる。

蓮生善隆師は二度とない幸運に接し、光栄の限り、これを機会に信者や一般の方々に弘法大師の業績、顕彰、思想などを理解してもらうため、努力を

観善師と同じ「善」の字を使用し、相次いで善通寺へ入山し、何か目に見えない御縁の深さを感じ、この思いが常に自らを戒め、疎かにできぬと覚悟されたようだった。

「私にとり善通寺は6年間ほどは寝食を忘れるような、慌ただしく気が重なり、毎日忙しさを連ねて参拝に來られた多くの僧俗の方々に接し、弘法大師の徳を過ごされたようである。

想像を絶した多くの方が参拝に來られ、境内で群れなす鳩が豆を食

弘法大師御誕生 千二百五十年祭

四国鉄道OB会香川支部 中川 義博

丸となり大師の原点に立ち返る決意で取り組んだと述べられた。慈愛に満ちた眼で遠くを思いやるように、言葉を選びながら語られた表情が印象深い。

観善師から御尊父・観善師から続く御縁は、善通寺が故郷と想う以外何物でもなかったの

お話を伺い、私は今日の四国八十八カ所巡りブームは、このときから始動と痛感。弘法大師の詩文を引用、「山川は長くして万世ですが、人は短くして百年、今年は千二百年の節目となりました。」

私が所属するサークルの名称は「野栄ウォーク愛友会」です。目的は健康のために公園を歩くことと近隣の自然と催物を楽しむことです。

公園ウォークと 地域巡りを楽しむ

千葉地本海匠支部 勝又 康之

活動は月1回で、毎回1回で、最大級のお祭り、中学生が古代人に扮し、パレードを行う「芝山はに

わ祭」、勝浦市内各所にひな人形3万体が飾られる「勝浦ビッグひな祭り」、そのほか「茂原七夕まつり」「成田祇園祭」は山車、屋台、お神輿が繰り出す各種のイベントがある。祭りを催した皆さんから「みんなで公園を歩くのはとっても楽しい。」

「老春時代」のど真ん中にいる皆さん、お元気ですか。

皆さんはどちらの考えですか。もう70歳台か…まだ70歳台か。

我が老春時代の思い

大阪地本直属支部 久富 明雄

現代なら私は後者の方ですね。今は人生峠の7合目あたりを一步一歩ゆつくり歩いているところですよ。「一度きりの人生」、大いに楽しまなげや…。

私は今年で50周年を迎える伝統ある少年野球(学童)チームで球拾いをして、「野球小僧」ならぬ「野球老人」で近は木陰で休憩している。子供たちに負けないで、元気に白球を追いかけたいところですが、最後の「冷え冷えの麦茶」が最高です。まだまだ元気に子供たちと一緒にボールを追いかけたいです。

「少年野球大好きじい」は、健康管理に十分注意しながら元気に毎日を過ごしていきたいです。

高架下が未来の商業地区に変身！

八王子地本所沢支部

当支部は「歩こう会」を11月11日(金)に開催し、欠席者が多い中、5名が参加して「日比谷OKURORII(オクロジ)」へ向かいました。

ここは有楽町駅、新橋駅間の高架下に開業した商業施設です。この駅間は建設年代の異なる高架橋があり、山手線と京浜東北線が走る日比谷側(西側)の門構え・レンガアーチの高

架橋はドイツ人鉄道技師指導での日本初の鉄道高架橋で1910年に開通しました。その隣、東海道本線と東側の東海道新幹線の高架橋は鉄筋コンクリート造りで、それぞれ1942年、1964年に使用が開始されました。

線路を高架にするのは1888年の「東京市区改正条例」で決まったとか。高架は街の発展を阻害することがないようにするもので、この約300mの場所に飲食店を中心に50店舗が散策路を挟みゆつたり軒を連ね、広場のような空間地帯であり、そこに当時の歴史的なレンガとコンクリ塊が手で触れられ当時の情景

が蘇ります。私たちは散策した後、そのうちの1店に吸い込まれるように店舗の中へ。新旧のコントラスト、共用トイレはスマホをかざす新しいタイプの「QRコードトイレ」。

むき出しの古いレンガ等には高架橋に携わった多くの人々の説明、解説も掲出してあり、何糧に?とても歴史を感じ、惚ぶ1日でした。

支部だより

長野3支部合同物故者慰霊法要

長野3支部(長野中央、北、南)では、10月15日に3支部合同物故者慰霊法要を、中央支部からは12名が参加し、善光寺大勧進の万善堂で開

催しました。今回は、2021年9月から2022年8月末までにお亡くなりになられた会員、準会員45柱(中央支部は19柱)の法要です。

今年の善光寺はコロナ禍の影響で1年先延ばしされた御開帳が4

月3日から6月末まで開催され、全国各地から訪れた参拝者は630万人を超え大盛況でした。さて、当日は長野北支部が当番で、岩井正明支部長のあいさつで始まり、法要は栢木貫主並びに一山住職による立派で厳かな法要となりました。個人お一人おひとりのお名前を唱えていただき、ご遺族



の皆様の心に沁みいった法要でした。終了後の反省茶和会では、長野北支部のご遺族

の皆様の心に沁みいった法要でした。

終了後の反省茶和会では、長野北支部のご遺族

の皆様の心に沁みいった法要でした。

オトコ氏

いそ のぼる



架橋はドイツ人鉄道技師指導での日本初の鉄道高架橋で1910年に開通しました。その隣、東海道本線と東側の東海道新幹線の高架橋は鉄筋コンクリート造りで、それぞれ1942年、1964年に使用が開始されました。

線路を高架にするのは1888年の「東京市区改正条例」で決まったとか。高架は街の発展を阻害することがないようにするもので、この約300mの場所に飲食店を中心に50店舗が散策路を挟みゆつたり軒を連ね、広場のような空間地帯であり、そこに当時の歴史的なレンガとコンクリ塊が手で触れられ当時の情景

が蘇ります。私たちは散策した後、そのうちの1店に吸い込まれるように店舗の中へ。新旧のコントラスト、共用トイレはスマホをかざす新しいタイプの「QRコードトイレ」。

むき出しの古いレンガ等には高架橋に携わった多くの人々の説明、解説も掲出してあり、何糧に?とても歴史を感じ、惚ぶ1日でした。

ました。3年ぶりに希望会員を募った結果20名が参加し通常通り実施しました。作業では、お揃いの鉄道OB会の帽子、上着を着用し、マスクもしっかりと着用して実施しました。久しぶりの他支部会員らとの交流で近況を報告し合ったり、想い出話を交わしながら短時間で終了しました。きれいな花になった弔魂碑に用意した生花を献上し、黙祷を捧げました。当日は、コロナ感染

展を祈るとお言葉を頂戴して終了しました。今回もコロナ禍という状況の中でマスク着用、検温、消毒、テーブルにはアクリルパネル設置など、寺側もコロナ感染防止等かなり厳しい対策をしていただきました。来年は10月14日の開催に決定し、担当幹事は南支部となります。ご遺族の皆様方をお送りして解散いたしました。(高木敬介)

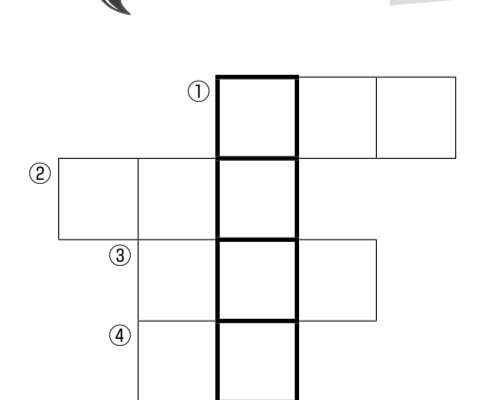


松島瑞巖寺境内には「鉄道殉職者弔魂碑」が祀られており、10月20日に開催されるJR東日本東北本部主催の慰霊法要を前に当支部では、10月18日に南仙台支部、仙塩支部と一緒に清掃活動を実施しました。新型コロナウイルスのため代表者数人で行って

ました。3年ぶりに希望会員を募った結果20名が参加し通常通り実施しました。作業では、お揃いの鉄道OB会の帽子、上着を着用し、マスクもしっかりと着用して実施しました。久しぶりの他支部会員らとの交流で近況を報告し合ったり、想い出話を交わしながら短時間で終了しました。きれいな花になった弔魂碑に用意した生花を献上し、黙祷を捧げました。当日は、コロナ感染

ました。3年ぶりに希望会員を募った結果20名が参加し通常通り実施しました。作業では、お揃いの鉄道OB会の帽子、上着を着用し、マスクもしっかりと着用して実施しました。久しぶりの他支部会員らとの交流で近況を報告し合ったり、想い出話を交わしながら短時間で終了しました。きれいな花になった弔魂碑に用意した生花を献上し、黙祷を捧げました。当日は、コロナ感染

クイズ あらかると No.23



①～④のヒントからそれぞれ□の中を駅名で埋め、太線の□に隠されている言葉を答えなさい。

- ①新幹線の駅。来年民鉄2社の連絡線が整備され、この駅を経由して直通運転開始でも話題です。
- ②中央線の駅で所在地は日照時間が日本一長いことでも知られています。
- ③函館本線と室蘭本線の分岐駅。北海道新幹線の駅が設置される予定です。
- ④美弥線の駅で次駅との駅間は同線区で最も長い9.9kmあります。

抽選で正解者10人に500円図書カードを差し上げます。はがきに答えと郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、所属支部、今月号で良かったと思う記事のタイトルを書いてお送りください。
【宛て先】〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-9-1 日本鉄道OB会連合会本部 鉄道OB新聞編集部クイズ係
◎締め切り=3月31日



「駅からハイキング」に参加

大宮地方本部

当地方本部では、コロナ禍でのストレス発散、健康増進、そして各支部との親睦交流、JR施策の支援を目的に、9月22日JR大宮支社設定「駅からハイキング」グリンムの里いしばしで歴史や

ドイツの文化にふれ等に迎えられらるる中で、「」に、越谷、大宮、蓮田、古河、小山、宇都宮の6支部22名、全体では80名が参加しました。

当日は台風14号の影響が心配されましたが、好天に恵まれ絶好のハイキング日和となりました。

10時にJR石橋駅に集合。駅長や販売課長のグリンムの館」

では、メルヘンチックなグリムの森や童話の世界でたちまち童心に導かれ堪能していました。

また、天応元年(781)新幹線開業30周年、秋田新幹線開業25周年と節目の年を迎えた「鉄道の日」を記念して、9月21日から10月28日まで「懐かし思い出 鉄道写真展」を開く

仙台支部は、今年鉄道開業150周年、東北道開業150周年、東北新幹線開業40周年、山形

年、下野葉師寺戒壇院第五世恵雲律師により開山されました開雲寺や真言宗の寺としての下野厄除大師(弘安5(1282)年)等、神社仏閣を3カ所回り御朱印を求める人もいて、誰かが身を清める心境になりました。

そして、鎌倉時代に築城された「児山城跡」で城址入口には「児山城守り隊」の方がいて築城の経緯や城の役目などの説明がありました。

短歌及び川柳休載のお知らせとお詫び

1月号の短歌及び川柳は、都合により休載いたします。ご投稿いただきました皆様には心よりお詫びを申し上げます。

(編集部)

鉄道開業150年記念「懐かし思い出 鉄道写真展」開く

仙台支部は、今年鉄道開業150周年、東北道開業150周年、東北新幹線開業40周年、山形

新幹線開業30周年、秋田新幹線開業25周年と節目の年を迎えた「鉄道の日」を記念して、9月21日から10月28日まで「懐かし思い出 鉄道写真展」を開く

見線雪害に伴う特別排雪列車「キマロキ」運転、昭和57年6月仙台駅における東北新幹線(大宮)

景などです。また、水害により11年間も不通となり、奇跡的に10月開通した只見線ですが、只見川沿線を走るC11形蒸気機関車と風光明媚な風景写真も注目を集めていました。

写真展を鑑賞された方から「数十年前の人生と重ね合わせて、心から懐かしく眺めさせていただきました。特に、自分が勤務し関係した仙台駅や田子倉電

源開発鉄道、豪雪と闘う会津人と排雪列車「キマロキ」など懐かし

いです。この企画は大変すばらしいです」と感想を寄せていただきました。

俳句

中村重雄 選

天 仙 台 松田 俊洋
秋夕焼ポプラ小径のトラピスト

評 トラピスト修道院とは厳しい戒律を守る寺院であるが、そこへポプラの小径があり、今秋夕焼の中にと、景のよく見えて抒情豊かな秀句である。

地 館 山 小形 博子
はるかなる夕照の波芒原

評 はるかに見える芒原が夕日に映えて波を打っているのが目前に浮かび、この句も抒情性のあるすぐれた感性を表現しており、無駄な言葉が一つもない。

一人 宇 部 藤田 猛士
帰路につくひとりひとりの冬の月

うかがわれる。対象物と自分を「ひとりひとつ」という認識は鋭いものである。

秀逸 黒磯・那須 高久 巻江
終電の去りしホームや秋の雨
香川 中川 義博
師走くる瀬音寂しき遍路みち
高崎 保泉 初音
かさこそと落葉かろやか身も軽し
東京直属 早坂 哲夫
子供らの席定まりて雑煮椀
直江津 市川 征郎
踏みし葉の奏つ音色や暮の秋
倉 吉 絹川喜久子
樹々風に揺れ天心に月冴ゆる
浦和 荒井 春雄
秋晴れや最前列のイルカショー

啄木鳥や山の小さな美術館
いわき 酒井 洋子
友を得て学ぶ楽しさ初句会
あぶくま 大友みつ江
恙無く静かに老けて年惜む
江戸川 小野すみさの
百までは生きたくはなし花八手
米子 小谷世司人
日野川や落鮎狙ふ鷺の群
長門 中原 清
SLの地を這ふ汽笛今朝の冬
長野南 倉石みつる
廃線の穂芒夕陽に染まりをり
熊本 吉田 哲
峠越し機関車惰行大晦日
佐倉 浅井 芳夫
冬ざれの野積みに群る鴉かな
仙台 小林 晴江
バス停が出来て便利や年迎ふ
仙台 小林 善司

補聴器をつけて聞き入る残る虫
仙台 菊地 稔
電工ののぞく空に鱗雲
盛岡 餘目 忠吉
刈り終へて空高々と群れトンボ
高崎 藤井 利次
コスモスの下に隠れる雀どち
福知山 田中 一郎
気は急ぎ体動かぬ年の瀬や
舞鶴 松宮 宏宣
新雪の歩幅の穴やメタボ猫
賀茂 腰本 直治
愛犬の逝きての散歩秋の暮
名取 山本 達
百の鴨流れのごとく泳ぎをり
名取 大久 年美
彼岸過ぎ墓の花枯れ淋しかり
新庄 斎藤 俊治
秋深し昼にくつろぐラジオかな

城址入口には「児山城守り隊」の方がいて築城の経緯や城の役目などの説明がありました。

今から700年前の鎌倉時代の終わりごろ宇都宮氏により宇都宮城の南方を守るために築城されたと伝えられています。現在も本丸の土塁、堀はほぼ往時の様子をどどめており中世の世が偲べれます。

コロナ禍でのハイキングで心配もありましたが、マスクを着用

め13名の鉄道OB会会員らが、大切に保有する43点の懐かしい思い出の鉄道写真を持ち寄り展示し、改めて写真から当時を思い出し、懐かしんでいただきました。

主な展示写真は、昭和4年頃の塩釜港駅全景、昭和13年頃の長町駅構内、国鉄バスと新人ガ

クイズあらかると 前回クイズの正解と当選者の発表

前回クイズの正解発表です。答えは「肥前山口」でした。今回の図柄は

●当選者…芳賀克巳(秋田)、高橋弘矩(花巻)、高木義男(いわき)、柳田伸一(郡山車両センター)、小越哲生(長岡)、市川博(長野南)、若原明生(米子)、林守夫(門司)、松尾マサヨ(折尾)、石本憲一(熊本)



編集後記

明けましておめでとうございます。まだまだコロナが心配ですが、各種規制も解かれ久しぶりに自由な新年を迎えることが出来たのではと思

います。毎年、行きたいところ、やりたいこと等ありますが、なかなか実行できません。今年は一つでも実現できるのではと自分に期待しているところです。

皆様も体調管理を怠らず、元氣一杯な1年でありませうようにお祈りしております。

(横川)